

学生への継続支援

本学では、意欲のある学生に学びの場を提供するとともに、経済的にも支援しており、学生の海外派遣や留学生交流事業、学生に対する奨学事業など様々な支援事業を行っております。

今後も九州工業大学基金の活用などにより、学生の実情に応じて支援を強化していくこととしており、支出の見直しなどによる資金の捻出も行っておりますが、九州工業大学基金の残高は、多くの学生を支援するための財源としては十分とはいえない状況にあります。

これから先、継続的に支援していくためにも十分な財政的な支えが必要不可欠です。時節柄、大変厳しい状況にある中でのお願いとなりますが、本学の学生が経済的な理由により就学をあきらめることなく、意欲のある学生に学びの場を継続して提供していけるよう、未来を担う学生のため是非とも皆様からの温かいご支援とご協力を賜りますよう、どうぞ宜しくお願いいたします。

ご寄附の申込方法

1

Webサイトからのお申込み

九州工業大学基金ホームページから、下記の方法でお申し込みいただけます。

- 銀行振込
- クレジットカード決済
- コンビニ決済
- ペイジー決済(インターネットバンキング)

九州工業大学基金
<https://www.kyutech.ac.jp/fund/>



2

書面によるお申込み

九州工業大学基金事務局までご連絡ください。必要書類をお送りします。

寄附による税制上の優遇措置

九州工業大学基金は、現在一般基金(全学的な事業基金)と特定基金(修学支援事業基金)及び研究等支援事業基金があり、いずれの基金へのご寄附についても、税制上の優遇措置があります。

一般基金へのご寄附については「所得控除」による優遇措置に限定されますが、経済的な理由で修学に困難な学生に対して支援を行う特定基金への個人の方からのご寄附については、「所得控除」に加え「税額控除」の適用対象でもあり、ご自身でいずれか有利な制度を選択していただくことができます。

九州工業大学基金 税制上の優遇措置
https://www.kyutech.ac.jp/fund/kifu/tax_treatment.html



未来を思考する
「モノづくり」と「ひとづくり」

お問い合わせ先

九州工業大学基金事務局

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1
TEL: 093-884-3004 FAX: 093-884-3678
E-mail: kikin@jimu.kyutech.ac.jp

2021年度 九州工業大学基金 活動報告書

Kyushu Institute of Technology



創立110周年記念事業

老朽化により長らく休眠していた旧体育館を創立110周年記念事業としてリノベーションし、効果的に利活用するため、創立110周年記念建設事業募金を設置し、2019年4月より募金活動を行いましたところ、大変多くの皆様から多額のご寄附をいただきました。謹んで御礼申し上げますとともに、以下のとおりご報告いたします。

創立110周年記念 建設事業募金 寄附実績		
本学との関係	件数	募金額(円)
卒業生	213	8,540,000
在学生・卒業生の保護者	93	1,843,000
在学生	13	180,000
現・元教職員	60	3,550,000
法人・団体	85	54,270,000
一般	11	652,005
募金総計	475	69,035,005

※件数は延べ数

皆様から多額のご寄附をいただきましたお陰で、2022年5月26日に産学官の交わりの形成拠点『GYMLABO』を無事開所することが出来ました。本施設は、オープンスペース、カンファレンスルーム、貸出オフィスなどの設備を備え、本学の学生・教職員はもちろんのこと、他大学の学生や企業・地域の方など、様々な方々にご利用いただいています。利用者同士の交流イベントや企業主催イベント、バーゼンドルファーのピアノを活用した音楽会など、多種多様なイベントにも活用され、利用者数は開所から2カ月でのべ1万人を突破しました。



改修前の旧体育館

1965年
建設2022年
リノベーション

お問い合わせ先 TEL 093-884-3288 Mail contact@gymlabo.kyutech.jp <https://www.gymlabo.kyutech.jp/>

九州工業大学・明専会 「学生プロジェクト」ご協賛のお願い

学生プロジェクトとは、技術系競技大会への参加や、地域貢献に資するボランティア活動などの課外活動を学生が自主的に企画し、取り組む活動で、これを通して、問題発見・解決能力を養い、世界で通用する先導的リーダーシップを発揮できる創造的人材の育成を目指しています。

本学では、世界で通用する高度技術者育成のため、この学生プロジェクトに取り組む学生に対し、活動資金の支援を行っています。学生が自ら学び、自ら考え研鑽するこの学生プロジェクトにご理解・ご賛同いただきましたら「九州工業大学基金」を通して「学生プロジェクト」にご支援いただきますこと、何卒よろしくお願い申し上げます。



World Robot Summit 2020 優勝

【支援内容】

- 1回のご支援いただける金額につきましては、個人・企業様等問わず、千円からお待ち申し上げます。
- 一年度に30万円以上のご支援をいただきましたら、当該年度の学生プロジェクトに関する広報資料におきまして、ご氏名(名称)もしくはロゴマーク等の掲載をご提案いたします。
- 一年度に100万円以上のご支援のお申し入れを、複数年度にわたりご支援いただける場合は、学生プロジェクトにおきまして、ご氏名(名称)等を冠した特別賞の創設をご提案いたします。



衛星「FUTABA」完成披露会

【特典】

- 学生プロジェクトへのご支援は、国立大学法人に対する寄附としての取り扱いになりますので、税制上の優遇措置が適用されます。
- 毎年度末に当該年度の学生プロジェクト成果発表会を開催しております。ご支援いただきました方には、この発表会にご招待いたします。



打撃動作の解析(硬式野球部テクニカル分析チーム)

学生プロジェクトに関する
お問い合わせ先

九州工業大学 学生生活・健康支援課 学生生活支援係

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1

TEL 093-884-3050

Mail gak-gakshien@jimu.kyutech.ac.jp

学生プロジェクト

<https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/project.html>

学生からの御礼の声



博士後期課程社会人支援

生命体工学研究科 生命体工学専攻 博士後期課程2年
吉里 雄伸



大学院博士後期課程社会人学生奨学事業に採択頂き、深く感謝申し上げます。

私は医療系の大学で教員として働きながら、子どもの運動器障害予防を目標に研究を行っています。近年、子どもの運動能力低下や早期からの専門的なスポーツ活動などが問題となり、運動器の障害を持つ子どもが増えてきていると言われています。現在私は、子どもの時期の腰痛に着目し、実際に小学校や中学校に出向いて測定を行い、子どもの腰痛発症要因の解明や、早期に腰痛発症の危険性が高い子どもを予測するシステムの開発を目的とした研究を行っています。子どもは国の未来であり、彼らが充実した学校生活を送ることが、今後の日本に与える影響は計り知れないものと考えています。今後も研究を進め、子どもの腰痛発症の要因を明らかにすると共に、システムの開発を行い、社会に貢献していく所存でございます。

最後に、ご支援いただきました九州工業大学の卒業生の皆様および企業の方々へ心より深く感謝申し上げます。

留学生支援

生命体工学研究科 生命体工学専攻 博士後期課程2年
デュラン ヒメネズ ラウル アリエル
DURAN JIMENEZ Raul Ariel



九州工業大学基金奨学金に謹んで感謝の意を申し上げます。本奨学金は私にとって大きな助けとなりました。授業料免除制度とあわせて、経済的負担が大きく減り、そのおかげで、博士課程の勉強や研究に集中することができました。その結果、日本ロボット学会学術講演会や国際ロボット展などに参加する機会を得ましたし、留学生会の会長にも就任しました。

九州工業大学は、様々なプロジェクトを実施するための多くの機器や設備を有する機関の一つです。そこで私は、スマートライフケア共創工房と呼ばれるラボでプロジェクトに携わり、介助ロボットによって多くの人を支援することができ光栄に思っています。九州工業大学には優秀な教授陣とスタッフがいて、外国人として生活を送る私をあらゆる面で支援してくれます。私の人生の目標の一つは、人々をより一層手助けできるような技術を開発し、それによって人とロボット工学の発展に寄与することです。私はこれからも、夢の実現を支援してくれる九州工業大学への感謝をずっと忘れません。

部活動・サークルへの支援

航空部主将 工学部宇宙システム工学科3年
平野 太一



初めに、新たに九州工業大学の機体として導入致しました「ASW19B」の維持費として、航空部への多大な寄付をしていただきましたことに、この場をお借りして部員一同心より御礼申し上げます。大学の部活動でありながら航空機を扱うという特殊性故に、学生の資金力では到底及ばない管理費等ですが、多くの支えによって活動が続けられていることを改めて実感致しました。

さて、新機体ASW19Bですが、この機体は高性能単座機であり、操縦の難易度が高い一方で性能は格段に上がることとなります。現在の学部生には、先輩が切り開いてくれた「全国大会」という道を進み全国制覇を狙う学生が複数人います。そんな学生に、ASW19Bに搭乗して全国制覇するという新たな目標が出来ました。我々が命名した「紅鶴(ASW19B)」とともに、九州を盛り上げ全国に九州工業大学の名前を出せるよう、今後一層努力していく所存です。今後とも応援よろしくお願い致します。

収支報告

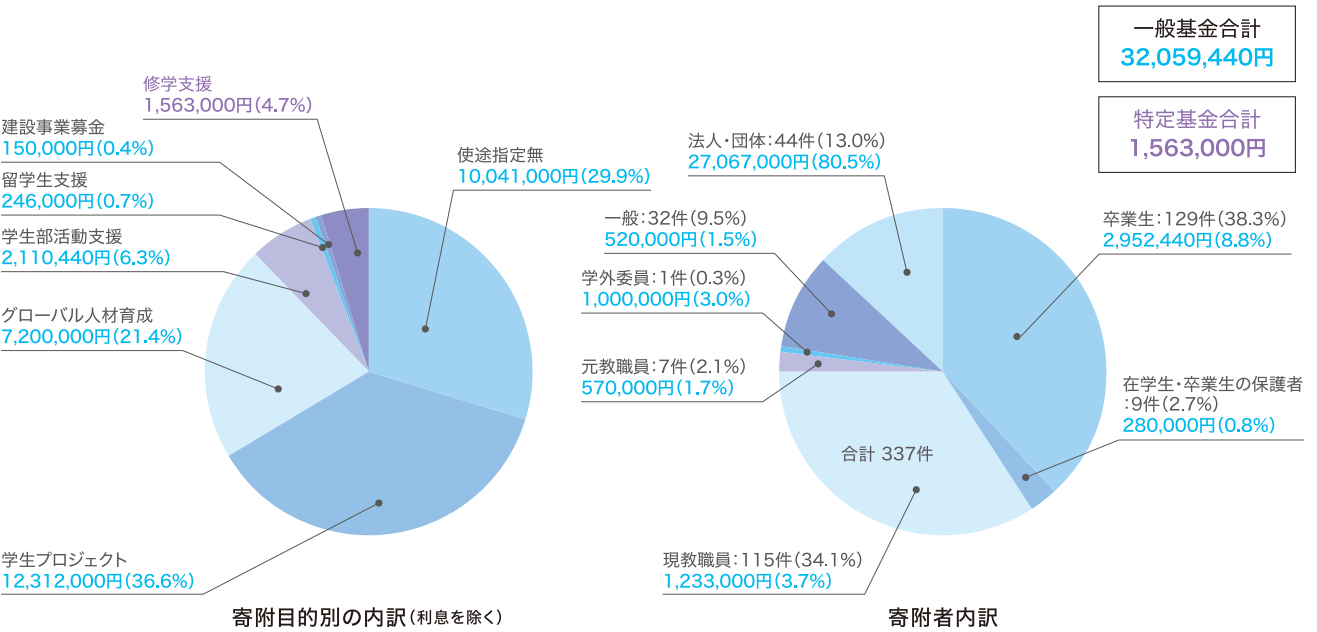


	一般基金	特定基金	合計
2021年度寄附額	32,059,440	1,563,000	33,622,440
利息	16,002		16,002
2021年度支出額	91,927,678	341,900	92,269,578
差引収支額	▲59,852,236	1,221,100	▲58,631,136

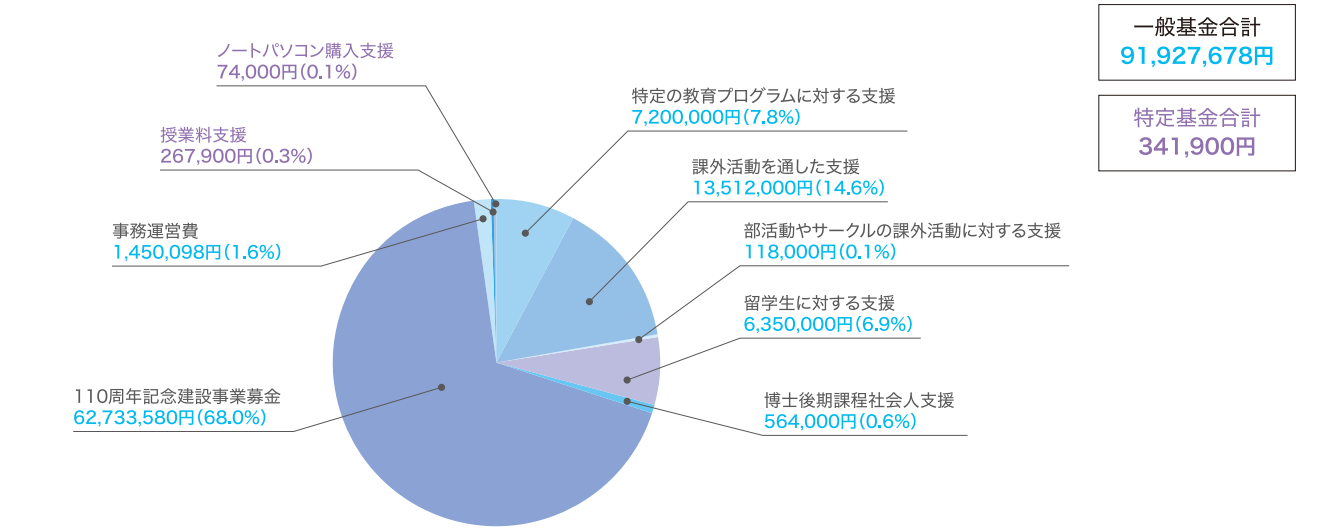
	一般基金	特定基金	合計
前年度からの繰越	277,548,606	3,223,705	280,772,311
差引収支額	▲59,852,236	1,221,100	▲58,631,136
次年度への繰越	217,696,370	4,444,805	222,141,175

(単位：円)

2021年度収入



2021年度支出



ご寄附をいただいた皆様

＜芳名録＞
(2021年4月～2022年3月)

ここに、ご寄附いただいた皆様のご芳名を掲載させていただき、心より感謝の意を表します。

(氏名のご公表を希望されない方は、匿名にて表示しております)

なお、「寄附者のご芳名」のページ(URL : <https://www.kyutech.ac.jp/fund/houkoku/>)にも

公開をご希望された方につきましてご芳名を掲載しており、

こちらでは、過去にご寄附をいただいた皆様も掲載中です。

個人の方

青木 文子 様	嘉数 直樹 様	田中 孝夫 様	許 宗焄 様
秋成 認 様	梶原 誠司 様	田中 雅浩 様	本田 逸夫 様
秋野 隆仁 様	粕谷 英司 様	谷川 洋文 様	馬 廷麗 様
足立 二雄 様	蒲原 健一 様	田村 敦子 様	松浦 文明 様
阿萬 裕久 様	川上 幸雄 様	千々和秀二 様	松岡 直哉 様
石井 弘明 様	規矩 大義 様	塚本 忠之 様	松永 守央 様
石川 眞澄 様	菊池 孝明 様	鶴田 隆治 様	三須 仁 様
石丸 祐司 様	岸川 修治 様	出口 博之 様	三谷 康範 様
市来 知幸 様	久保 真季 様	寺井 慶和 様	宮坂 光敏 様
井津健太郎 様	蔵本 正彦 様	富重 秀樹 様	宮部 圭介 様
伊藤東洋雄 様	後藤 厚 様	中川 崇 様	宮松ひろみ 様
井上 淳司 様	小林勝一郎 様	中川 峯雄 様	村上 清人 様
井本 剛司 様	近藤 貴寿 様	中島 翼 様	安川 清一 様
植村 操 様	酒井 利明 様	中島 雅樹 様	安田 進 様
浮田 大樹 様	坂口 和代 様	中嶋 義明 様	安永 卓生 様
梅田 正幸 様	坂本 寛 様	永松 正博 様	矢野 仁士 様
江川 明 様	柴田 智広 様	永松 靖子 様	山口 富子 様
恵良 信 様	下村 尚 様	西尾 一政 様	山出 崇 様
尾家 祐二 様	白川 晋吾 様	西並 眞吾 様	山根 茂 様
大田 真彦 様	新宅 秀信 様	野田 尚昭 様	遊佐 幸彦 様
大鶴 英嗣 様	杉本 大輔 様	野俣 勝彦 様	吉田 隆一 様
大瀨 司志 様	瀬尾 康二 様	野村 育洋 様	吉田 宏彦 様
大村 孝昭 様	瀬川 赳夫 様	橋倉 貴子 様	吉武 愼二 様
岡田 信也 様	芹川 聖一 様	長谷部浩一 様	吉武 哲司 様
岡本 卓 様	高瀬 康 様	濱崎 和郎 様	米倉 英彦 様
小田部荘司 様	武内 紀陽 様	匹田 政幸 様	
尾仲 武基 様	田竈 敏 様	日高幸史郎 様	
温 暁青 様	辰巳 博之 様	平井 秀一 様	匿名の方 85名様

法人・団体の方

iCAD株式会社 様	ゼネラルエンジニアリング株式会社 様
アイシン・ソフトウェア株式会社 様	株式会社ソフトウェア・サイエンス 様
株式会社iD 様	株式会社千鳥屋本家 様
I-PEX株式会社 様	株式会社テクノス 様
株式会社アルトナー 様	株式会社西日本シティ銀行 様
一般社団法人インフォカート未来基金 様	日販テクシード株式会社 様
株式会社エジソン 様	日本コンピューター株式会社 様
株式会社FCCテクノ 様	日本電営株式会社 様
九建設株式会社 様	日本電計株式会社 様
九工大航空部OB・OG会 様	株式会社ネオジャパン 様
九州建設コンサルタント株式会社 様	八光オートメーション株式会社 様
株式会社九州テン 様	不二輸送機工業株式会社 様
株式会社QTnet 様	株式会社朋栄 様
共同カイトック株式会社 様	ミハル通信株式会社 様
株式会社熊平製作所 様	一般社団法人明専会 様
株式会社コマス 様	株式会社安川電機 様
株式会社サザンクロスシステムズ 様	株式会社ラック 様
株式会社三友技術 様	ワイジェイカード株式会社 様
伸和コントロールズ株式会社 様	(現PayPayカード株式会社 様)
	匿名の法人・団体 7団体様

(掲載は五十音順)

メッセージ Message

江川 明 様

サッカー部の九州リーグ2部昇格に、より高度な環境での活躍を願って支援いたします。当部OB会は1973年より50年に渡り、毎年、現役部員との交流試合や親睦会を開催して絆を繋ぎ応援を続けています。頑張ってください。

田竈 敏 様

コロナ感染拡大防止を徹底し、健闘を祈ります。

日本電営株式会社 様

九州工業大学OBが多数活躍しています。学生皆様の教育にお役に立てれば幸いです。

匿名 様

慌ただしい日々が続きますが、地に足をつけて1歩ずつ進みましょう。研究・勉学の追い込み、身体に気をつけてがんばってください。

恵良 信 様

自分をしっかり持って、がんばってください。コロナ禍において不安な時間が続きますが、学ぶ気持ちと探究心は不変だと信じています。応援しています。

宮坂 光敏 様

九州工業大学で博士号をいただき、私の人生が切り開けました。どうも有り難う御座いました。

匿名 様

還暦を過ぎ、母校に感謝し寄付させていただきます。